

ご挨拶

校長 石川 雅章

梅島第二小学校のホームページにアクセスいただきありがとうございます。

このたび、4月1日付で本校に着任いたしました校長の石川 雅章でございます。どうぞよろしくお願いいたします。創立82周年の歴史と伝統のある本校に赴任できましたことを大変光栄に思うとともに、その重責に身の引き締まる思いです。これまで先輩方や地域の皆様が大切に築いてこられた本校の伝統とよさを継承し、子どもたち一人一人が安心して過ごし、自分らしく力を伸ばしていける学校づくりに努めてまいります。

さて、桜の花びらが舞うあたたかな4月に、55名の新1年生を迎えて、全児童270名、12学級（通常の学級10学級、ひまわり学級2学級）で令和8年度がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

本校の教育目標は以下の3つです。

- ゆたかな子（思いやりの心を持ち、互いに認め合い、高めあう子）
- かんがえる子（自ら考え、自分の思いや考えを分かりやすく表現する子供）
- つよい子（健康・安全に関心を持ち、目標に向かってねばり強く努力する子ども）

基本方針

#### 【目指す児童像】

- 新しいことに挑戦し、失敗からも学び、やりきることができる子供  
⇒失敗は成功のもと！成長のチャンス！
- 明るくいいきと自己表現する子供
- 思いやりの心を持ち、目を輝かせて学び、遊び、働く子供
- 人や自然と積極的に関わり、共に生きる子供

#### ◎学ぶことが楽しいと感じることができる子供

#### 【目指す教師像】

- 子供と共に汗し、喜びや悲しみを分かち合う教師
- 子供のよさや失敗を認め、励まし、子供の学びにつなげることのできる教師
- 温かな学習集団を創り、日々の授業の充実を目指して挑戦する教師

#### 【目指す学校像】

- 子供も教師も明るく生き生きと輝いている学校
- 子供・教師・保護者・地域の願いや思いを大切にする学校
- 保護者・地域から「おらが学校」として信頼される共に子供を育成する学校

#### 【目指す家庭・地域像】

- 子供と積極的に関わり、あたたかく見守る家庭・地域
- 子供の思いを受け止めて躰のできる家庭、それを支える地域

あたたかな学習集団を育み、学んだことを必要なときに使うことのできる児童、未来を切り拓いていく児童の育成を図っていきます。また、子どもたち同士が互いを認め合い、思いやりの心を育むことができるよう、日々の教育活動を充実させてまいります。

学校教育は、学校だけで成り立つものではなく、家庭や地域との連携によってより豊かなものになります。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちの成長を共に支えていきたいと考えております。保護者・地域の皆様から「おらが学校」として信頼される学校を目指し、教職員一同力を尽くしてまいります。今年度も皆様の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。